

老舗旅館の復活なるか……。

オトナになったヒロインの“7年目のリベンジ”。

ピーエーワークス制作・アニメ『花咲くいろは』の完全新作アフターストーリー

7月下旬
発売



小説 花咲くいろは ～いつか咲く場所～ 上巻

あらすじ

湯乃鷲温泉街の老舗旅館「喜翠荘」が、女将・四十万スイの決断によって、ひっそりと店じまいして7年。スイの孫娘・松前緒花は、「四十万スイになりたい」=自分の力でいつか喜翠荘を再生したいとの志を胸に、東京での生活に戻っていた……。懐かしい人々との再会、新たな人々とのめぐり逢い、そして、初めて知る亡父の思い……。ちょっとりオトナになった緒花の“喜翠荘復活”に向けた戦いが、いま、はじまる。

9月下旬
発売



小説 花咲くいろは ～いつか咲く場所～ 下巻

あらすじ

東京から単身、7年ぶりに湯乃鷲温泉街へ戻ってきた松前緒花。亡父の旧友たちの熱量に突き動かされ、『湯乃鷲芸術祭』実現に向けて走り出すものの、その行く手には多くの壁が立ちちはだかっていた。ぼんぼり祭りが近づく中、「四十万スイになりたい」=自分の力でいつか喜翠荘を再生したい、という彼女の望みは叶うのか……。完全新作アフターストーリー、堂々の完結。

書籍概要

2020年～2021年に電子書籍レーベル「P.A.BOOKS」から発売された小説を、著者・藤本透自ら加筆修正し完全収録

『バガタウェイ』『サクラクエスト』『鳴かせてくれない上家さん』で人気の漫画家・古日向いろはが表紙・挿絵を担当

ピーエーワークス制作のオリジナルアニメ『花咲くいろは』は、2011年にテレビシリーズ(全26話)、2013年に『劇場版 花咲くいろは HOME SWEET HOME』が全国公開されました。北陸の架空の温泉地・湯乃鷲を舞台に、祖母・スイの温泉旅館で仲居として働くことになった女子校生・松前緒花の奮闘や友情、恋愛を、コミカルかつハートウォーミングに描き大人気となりました。湯乃鷲の舞台モデルとなったのが、石川県金沢市の湯涌《ゆわく》温泉です。2018年に開湯1300年を迎えた山あいの小さな温泉街では、毎年10月に『花咲くいろは』劇中の架空のお祭りが『湯涌ぼんぼり祭り』として実際に開催され、多くの人たちが訪れています。

原作：P.A.WORKS 著：藤本透 表紙・挿絵：古日向いろは

一冊! 取引所◎からもご注文いただけます

◆鍛谷書店経由で、すべての取次に出荷可能。
◆返品は長期にお受けいたします。(了解者名：佐古田)

7月下旬発売	小説 花咲くいろは～いつか咲く場所～ 上巻 ISBN：978-4-909824-05-9 四六判 / 並製 / 280頁 定価 1,800円+税	ご注文数 冊	ご担当者様名 様 ご注文日	貴店番線印
	9月下旬発売	小説 花咲くいろは～いつか咲く場所～ 下巻 ISBN：978-4-909824-06-6 四六判 / 並製 / 308頁 定価 1,800円+税		
FAX 0763-62-3107 パルブックス TEL 0763-77-3789 (火曜除く 9～17時) 〒939-1835 富山県南砺市立野原東 1514-18				